

## 岩手県企業短期経済観測調査結果（2016年9月）

- 調査対象企業は、岩手県内に本社を置く資本金2千万円以上の67社
- 回答率100%（回答数67社、うち製造業27社、非製造業40社）
- 回答期間 8月29日～9月30日

### 1. 業況判断指数（DI）

業況判断指数（全産業）の「良い」超幅は、前回調査（6月）比、横這いとなった（前回3 → 今回3；2011年12月調査以来20期連続での「良い」超）。

業種別にみると、製造業は、需要下げ止まり等を背景に鉄鋼、輸送用機械で判断を改善させる先がみられたため、「悪い」超が縮小しゼロとなった（前回▲7 → 今回0；2015年6月調査<0>以来5期振りのゼロ）。一方、非製造業では、卸・小売、宿泊・飲食サービス等で判断を悪化させる先がみられ、「良い」超幅が縮小（前回10 → 今回5）した。

先行きについては、製造業では、木材・木製品、電気機械で慎重な見方をする先が散見され、「悪い」超幅が拡大（今回0 → 先行き予測 ▲8）するほか、非製造業でも、震災復旧復興関連需要の減少などを見込む先がみられ「良い」超幅が縮小（今回5 → 先行き予測0）するため、全産業ベースの先行きDIは、「良い」超から「悪い」超に転じている（今回3 → 先行き予測 ▲3）。

この間、各種判断DI（参考1）をみると、「雇人員判断DI」では、製造業（電気機械、輸送用機械）、非製造業（建設、卸・小売）ともに「不足」超幅が拡大している。

（「良い」－「悪い」）回答社数構成比、%ポイント、（ ）内は前回予測

	15/6月	9月	12月	16/3月	6月	9月	12月 (予測)
<b>製造業</b>	0	▲3	▲4	▲4	▲7	0(▲4)	▲8
素材業種	0	0	▲11	▲11	0	11(0)	0
加工業種	0	▲5	0	0	▲11	▲6(▲6)	▲11
<b>非製造業</b>	25	25	22	22	10	5(13)	0
建設	36	43	14	29	15	15(7)	▲7
<b>全産業</b>	15	14	12	12	3	3(6)	▲3

## 2. 売上高・経常利益（2016年度見通し）

2016年度の売上高は、製造業は、需要の低迷等を主因に、その他製造業、鉄鋼を中心に下方修正された一方、非製造業では、建設業の公共工事の受注増等を背景に小幅ながら上方修正され、全産業ベースでは小幅の下方修正となった。この結果、前年度比では、製造業がほぼ前年並み、非製造業は減収となり、全産業ベースで減収となる見通し。

2016年度の経常利益は、製造業では、その他製造業、紙・パ等で需要低迷や販売価格引下げを反映させる形での下方修正が、非製造業では建設の一部で競争激化による利益減少等を見込んだ下方修正がみられたため、全産業ベースでも下方修正となった。この結果、前年度比では、製造業、非製造業ともに減益となり、全産業ベースで2割弱の減益となる見通し。

— 前年同期比・%、( )内は前回調査比修正率・%

	2015年度(実績)		2016年度(見通し)					
	売上高	経常利益	売上高			経常利益		
			年度	上期	下期	年度	上期	下期
製造業	3.5	▲ 1.8	0.3 (▲ 3.3)	▲ 0.7 (▲ 1.9)	1.3 (▲ 4.7)	▲23.9 (▲14.0)	▲32.6 ( 2.0)	▲12.0 (▲26.2)
非製造業	4.8	2.5	▲ 8.4 ( 0.7)	▲ 7.2 ( 0.5)	▲ 9.5 ( 0.9)	▲15.1 (▲ 2.3)	7.6 ( 2.9)	▲27.0 (▲ 6.0)
全産業	4.3	0.8	▲ 5.6 (▲ 0.7)	▲ 5.0 (▲ 0.3)	▲ 6.1 (▲ 1.1)	▲18.3 (▲ 6.5)	▲11.8 ( 2.6)	▲23.1 (▲13.2)

## 3. 設備投資額（2016年度計画）

2016年度の設備投資は、製造業で、投資計画の具体化や新興国の需要低迷等を主因に輸送用機械、その他製造業等を中心に下方修正となったほか、非製造業では設備関連工事の遅れ等を主因に電気・ガス、鉱業・採石業・砂利採取業等で下方修正となったため、全産業ベースで下方修正となった。もっとも、前年度比で見ると、製造業、非製造業ともに前年度を上回る計画を維持。

(ソフトウェア投資を除くベース)

— 同上

	2014年度 (実績)	2015年度 (実績)	2016年度(計画)		
			年度	上期	下期
製造業	▲ 1.0	▲ 7.2	10.7 (▲ 8.9)	5.9 (▲36.5)	14.5 ( 34.1)
非製造業	4.7	3.3	7.6 (▲ 5.9)	▲10.2 (▲18.2)	24.0 ( 4.5)
全産業	1.5	▲ 2.4	8.9 (▲ 7.2)	▲ 3.6 (▲27.5)	19.8 ( 15.3)

(参考1) 各種判断 DI の推移

—— 回答社数の構成比・%ポイント、( ) 内は前回予測

(1) 需給・在庫・価格判断 DI (全産業ベース)

		15/6月	9月	12月	16/3月	6月	9月	12月 (予測)
製商品・ サービス需給	「需要超過」—「供給超過」	▲17	▲13	▲18	▲9	▲15	▲22(▲15)	▲19
製商品在庫	「過大」—「不足」	8	6	2	8	6	8(—)	—
仕入価格	「上昇」—「下落」	25	15	19	3	10	3(12)	12
販売価格		▲3	▲6	▲11	▲13	▲11	▲15(▲12)	▲12

(2) 生産・営業用設備判断 DI(「過剰」—「不足」)

	15/6月	9月	12月	16/3月	6月	9月	12月 (予測)
製 造 業	▲8	0	▲11	▲15	0	▲8(0)	0
非 製 造 業	▲2	▲3	▲5	0	0	0(0)	0
全 産 業	▲5	▲2	▲8	▲6	0	▲3(0)	0

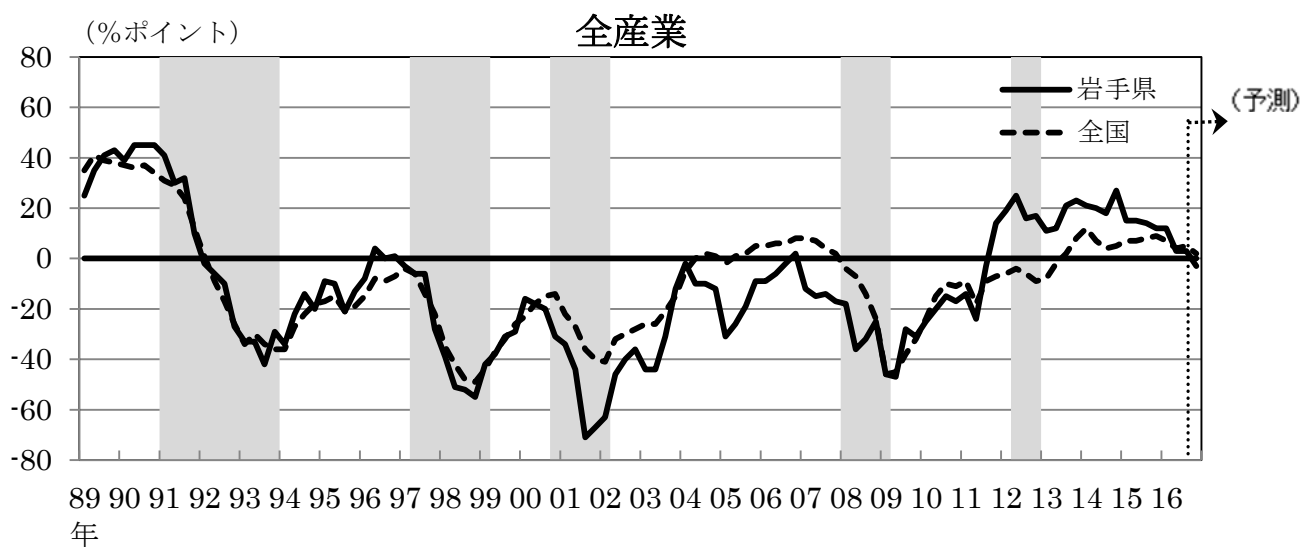
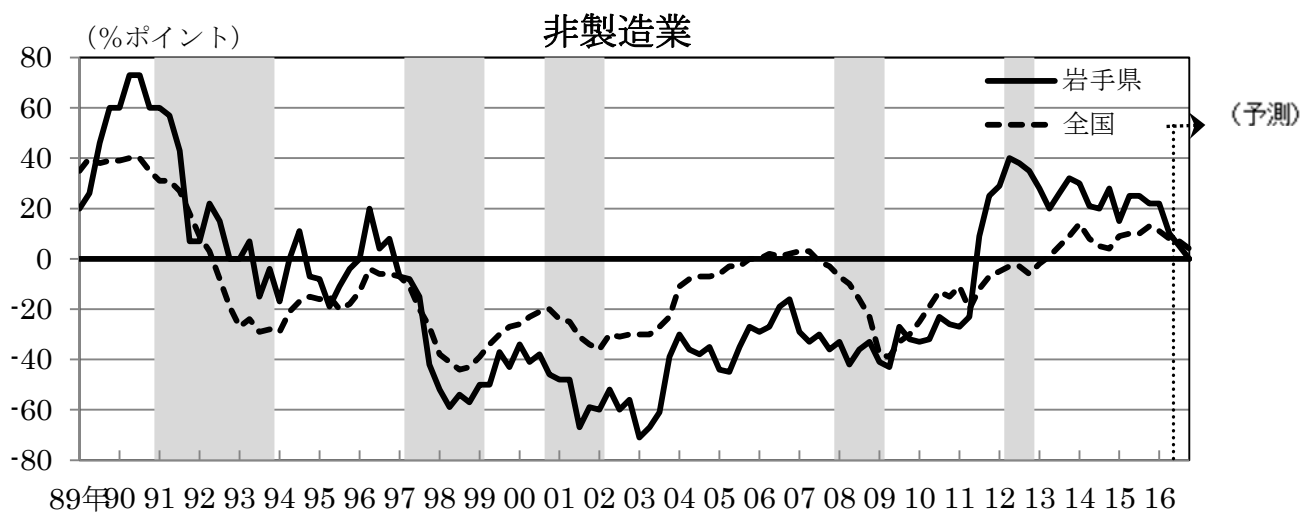
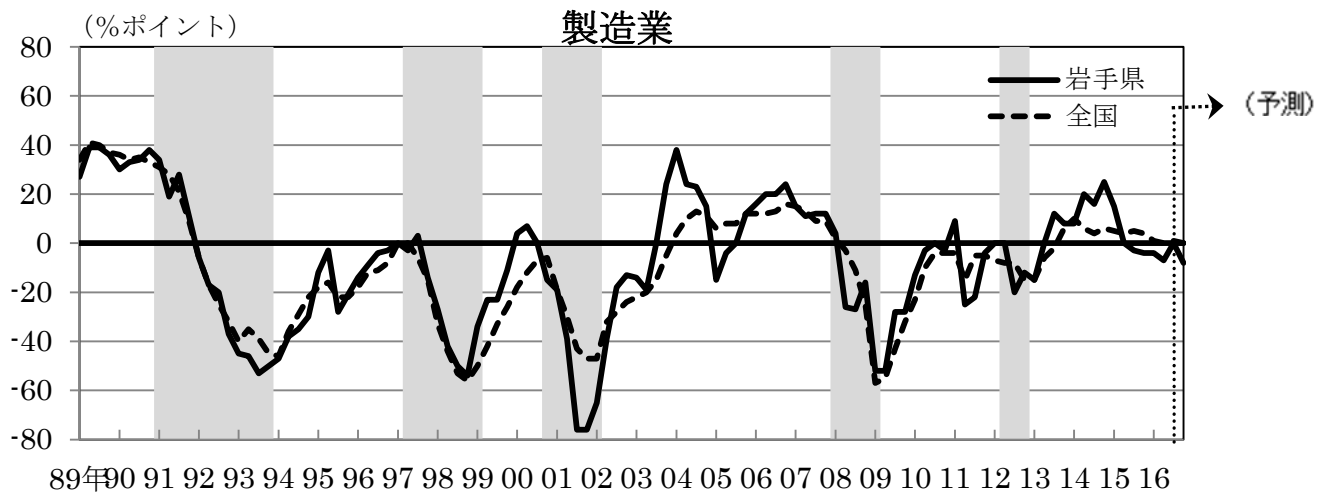
(3) 雇用人員判断 DI (「過剰」—「不足」)

	15/6月	9月	12月	16/3月	6月	9月	12月 (予測)
製 造 業	▲19	▲12	▲19	▲23	▲29	▲37(▲19)	▲34
非 製 造 業	▲27	▲32	▲27	▲25	▲15	▲25(▲12)	▲18
全 産 業	▲24	▲24	▲24	▲24	▲21	▲30(▲15)	▲24

(4) 企業金融関連判断 DI (全産業ベース)

		15/6月	9月	12月	16/3月	6月	9月	12月 (予測)
資金繰り	「楽である」—「苦しい」	12	15	10	12	6	9(—)	—
金融機関 貸出態度	「緩い」—「厳しい」	18	20	18	13	17	15(—)	—
借入金利 水準	「上昇」—「低下」	▲6	▲6	▲5	▲14	▲14	▲7(▲9)	▲7

(参考2) 岩手県の業況判断DIの推移



(参考3) 東北地区(6県)及び全国の業況判断DIの推移

( )内は前回予測

		15/6月	9月	12月	16/3月	6月	9月	12月 (予測)
製造業	全国	4	5	4	1	0	1 (▲2)	0
	東北	▲2	▲1	1	▲4	▲4	0 (▲1)	▲3
	岩手	0	▲3	▲4	▲4	▲7	0 (▲4)	▲8
非製造業	全国	10	10	13	11	8	7 ( )	4
	東北	14	15	18	11	8	10 ( )	2
	岩手	25	25	22	22	10	5 ( )	0
全産業	全国	7	8	9	7	4	5 ( )	2
	東北	8	9	11	6	4	6 ( )	1
	岩手	15	14	12	12	3	3 ( )	▲3

(参考4) 東北各県の業況判断DIの推移

( )内は前回予測

		15/6月	9月	12月	16/3月	6月	9月	12月 (予測)
全産業	岩手	15	14	12	12	3	3 ( )	▲3
	青森	1	8	7	6	5	6 ( )	▲1
	宮城	▲1	8	6	5	2	1 ( )	▲2
	秋田	0	0	0	▲6	▲5	▲4 (▲3)	▲6
	山形	7	0	13	2	▲2	0 ( )	0
	福島	16	15	18	10	10	12 ( )	4

以上

本件に関する問い合わせ先

日本銀行盛岡事務所

TEL: 019-624-3622 (代)

<http://www3.boj.or.jp/morioka/>